



「おぼらだれん」

校長 白川 満

新校舎落成記念・創立120周年記念式典・祝賀会が盛会のうちに終わりました。200名を超す参加者が有り、地元は勿論のこと遠くは関東から来ていただきました。学校とりわけ母校に対する愛（母校愛）を感じることでした。謝辞の中で「学校には不思議な力がある。それは、学校に戻れば子どもの頃に戻る場所であるということ。学校は、人と人を結びつける場所である。」ということを述べました、正にその通りとなったようです。掲示してあった写真を見て、当時を懐かしく思い出した人。何十年ぶりの再開に話が弾む人。どの顔にも笑顔があり、学校（母校）のもつ力の大きさを改めて知る思いでした。

学習発表会も素晴らしい内容でした。子どもたちは、本番当日までの短い期間の中で、よく工夫され、練られた内容で発表してくれました。1・2年生は、島口の方言を地域の方から教わり、大きな声で発表し、会場から大きな拍手をいただきました。3年生は、町のことを調べるために探検という設定で劇を行いました。6人という少ないキャストが入れ替わり立ち替わり、調べたことを発表しました。4年生は、福祉（高齢者）について調べ、実際に体験したり、施設を訪問して交流したりしたことを子どもの視点で発表しました。5年生は、周年行事にふさわしい内容で、学校の校歌や校章の由来や意味について調べたことを発表しました。6年生は修学旅行（沖縄）に行っておぼらだれんについて、詩の朗読をとおして平和の尊さを訴えました。そして、何と言っても本校の卒業生である歌手の禎一馬さんの生歌で踊る「ゆいの島 徳之島」は学習発表会に華を添えていただきました。

当日の朝、外を見ると無情にも雨でした。しかも風を伴う、横殴りの雨。校庭で行うはずだった除幕式は、委員長のとっさの判断で、急遽体育館で記念碑の写真をプロジェクターに映して行うことにしました。形だけでもできたことに安堵することでした。どうなるか心配だった式典・祝賀会でしたが、祝賀会が終わる頃は、雨も上がっていました。計画、準備、当日の係と携わっていただいた全ての方に、「おぼらだれん」です。今後ともよろしくお祈りします。

思い出いっぱい 修学旅行

10月15日(月)～18日(木)の3泊4日で、6年生は修学旅行に行ってきました。行き先は沖縄本島で、天城小の6年生と合同での活動です。目的の一つが「平和学習」だったため、子どもたちはひめゆりの塔や平和祈念資料館、対馬丸記念館などを見学し、沖縄での戦争の悲惨さを痛感していました。その上で、これからの平和への決意を新たにできたのは、大きな成果だったと思います。その他にも美ら海水族館見学やおきなわワールドでのシーサー作り、国際通りでの班別学習など、いろいろな体験もできました。他校の児童ともふれ合いながらの集団生活で、子どもたちは楽しみながら、たくさんのことを学ぶことができました。



<子どもの日記から>

「忘れられない修学旅行」

住田 悠

ぼくが一番沖縄で学んだことは、沖縄の歴史や戦争についてです。戦争で亡くなった人たちや、戦争にまきこまれた人たちを見ていると、すごくかわいそうだなと思いました。これからは、このような苦しい戦争が起きないために、日常の生活などでも、ケンカや争いなどをしてないようにすればいいと思います。これからは、この修学旅行を生かして、もっともっとこの世界を平和にしていこうためにはどうすればいいかを考えていきたいと思っています。



子どもたちにとって、実りの多い修学旅行だったようです。最高学年として学んだことを生かして行動してほしいです。

兼久っこの活躍

【地区理科に関する研究記録展】

- 入選 3年 上唐湊 愛
- 4年 新元 隼人 5年 田尻 来唯亜

【地区読書感想文コンクール町審査】

- 特選 1年 住田 翔葵

【田中一村生誕110年記念スケッチコンクール】

- 入選 2年 山下 直斗 3年 上唐湊 愛
- 4年 山下 紗耶 6年 関 愛琉

11月・12月の主な行事

◇【11月の主な行事】

- 6日(火)～22日(木) 校内読書旬間
- 18日(日) 思いやりの日・クリーン作戦
- 23日(金) ジュニアフェスタ・読書フェスタ
- 25日(日) ジャガイモ植え付け
- 26日(月) 心の教育の日 PTA役員会・理事会
- 26日(月)～30日(金) 校内人権週間
- 27日(火) 人権集会
- 30日(金) 人権教室



◇【12月の主な行事】

- 3日(月)～9日(日) 家庭学習強調週間
- 5日(水) 持久走大会・学級PTA
- 8日(土) 土曜授業
- 10日(月)～14日(金) 校内給食週間
- 14日(金) B校時 わくわく親子読書会
- 16日(日) 思いやりの日・クリーン作戦
- 18日(火) 19日(水) B校時
- 21日(金) 終業式・大掃除・集団下校

校内人権週間

11月26日(月)～11月30日(金)の1週間、兼久小学校では、「校内人権週間」です。人権教育の基本的な考え方は、「自分を大切にし、他の人も大切にする」ということです。学校では、人権集会を通して、全校で仲間づくりを意識した活動を行ったり、上学年・下学年に分かれて人権教室を行ったりします。様々な活動の中で、子どもたちに人権に関する理解と人権感覚を身に付けてほしいと思います。

新校舎落成・創立120周年記念行事

11月4日(日)は、新校舎落成・創立120周年記念行事が行われました。当日は、来賓、兼久小学校にゆかりのある方々、地域の方々とたくさんの方々にご出席をいただき、盛大な記念式典・祝賀会となりました。PTAの役員の皆様には、何度も何度も役員会を重ね準備をしていただき、また、PTA会員の皆様には、準備、片付け等のお手伝いをいただき、皆さんの協力のおかげで無事大きな行事を終えることができました。当日は、学習発表会も行われました。各学年、工夫したすばらしい発表でした。子どもたちの日ごろの学習の成果が現れていたと思います。いつもとは違う大きな舞台での発表に、子どもたちも力を付けたと思います。

除幕式



記念式典



学習発表会

1年生「くじらぐも」



国語で学習したお話「くじらぐも」を、島口を入れた音読劇にしました。みんな堂々と大きな声で発表できました。

3年生「たんけん！天城町」



総合的な学習の時間に調べた「天城町」のこと。天城町にはたくさんのすばらしいところがあることを3年生6名が探検隊になって、詳しく教えてくださいました。

4年生「だれもが共に楽しく過ごす

tomorrow (明日) を信じて～」



総合的な学習の時間に、愛心園を訪問した子どもたち。高齢者の方と2回のふれあい交流を通して、学んだことや考えたことを発表しました。

全体発表「ゆいの島 徳之島」



本校出身の禎一馬さん。子どもたちとのコラボレーションを快く引き受けてくださいました。子どもたちもいつもよりテンションが上がりました。

2年生「お手紙」



国語で学習した「お手紙」というお話。かえるくんやがまくん、かたつむりくん、ナレーターに分かれて島口で発表しました。

5・6年生「どうする？学習発表会」



5年生は、一人一人、兼久小学校の伝統について調べたことを分かりやすく紹介してくれました。

6年生は、修学旅行で平和について考えたことを「平和な今」という詩を読んで紹介してくれました。

最後は、5・6年生一緒に、禎一馬さんの歌に合わせて「手舞いの空」を踊りました。



記念講演



本校出身の福島グループ代表取締役 福島 幸雄氏に「夢を実現する」という演題でお話をいただきました。

祝賀会



新校舎落成・創立120周年記念行事を通して、兼久小学校がたくさんの人に愛されていることが分かりました。参加していただいた方・携わっていただいた方、すべての方に感謝です。